

2010年消費者志向NACS会議（開催日・場所：2010年2月10日 アルカディア市ヶ谷）

小椋 美佳

「消費者志向NACS会議」は今年、(財)麻布研修センターの助成を受け5回目を迎えることができました。

【第一部】は経済産業省、俣野敏道氏より「ヨーロッパのCSR事情と日本のCSR事情」として基調講演をいただきました。CSRが経営に大きな影響を与える中、欧米ではCSR報告と並んで企業の非財務情報の開示が政府によっても求められるようになってきている現状、またESG（EがEnvironment、SがSociety、GがGovernance）が重要視される中、日本でもESG情報の開示が企業価値に重要な影響を及ぼすことになると、豊富な資料を材料に俯瞰的なお話を伺うことができました。



【第二部】ではらでいしゅぼーや（株）松本氏より、20年間で10万人の顧客を生み出した事業活動と社会貢献を、（株）NTTドコモ逆瀬川氏からは、お客様満足向上への全社的試みを、(財)企業活力研究所の菊井氏からは、社会の持続的発展に向け消費者とのより良い関係づくりを目指した調査結果を報告いただきました。またNACS内部からは、環境委員会高井氏より、商品の一生を知る視点からグアテマラのコーヒー農園視察の報告を、NACSサステナビリティのための消費者ネットワーク森田氏より、食のリコールガイドラインの提案策定の経緯と趣旨を、過去の事例回収調査の具体例を挙げて説明いただきました。最後にNACS消費者志向マネジメントシステム特別委員会小笠原氏より、消費者庁への提案として「Web ページにおける消費者へのわかりやすい情報提供について」の発表がありました。それぞれ大変貴重な情報をいただくことができました。

皆様、ご協力ありがとうございました。